Kitakyushu Action!

令和7年度
ふるさと北九州市応援寄附金
活用状況



令和7年度
ふるさと北九州市応援寄附金活用状況のご報告

寄附金額　31億4,536万円

寄附件数　108,019件

令和7年度におきましても、全国の皆様から「ふるさと北九州市応援寄附金」を通じて多大なご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

皆様からいただいた寄附金は、本市が取り組む子育て支援・教育・福祉の充実や、安全・安心で活気あふれるまちづくり、挑戦する企業への支援等の施策に活用させていただきました。

今後とも、北九州市への変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。



©ていたん＆ブラックていたん,北九州市

返礼品の充実

“ものづくりのまち”北九州市ならではの返礼品を追加しました。

【ダイソン】



【タカギ】



【ナッツ】



ペット関連もさらに充実





情報発信はこちらから

Instagram

@furusato.city.of.kitakyushu

寄附金の主な活用状況については、 次のページ以降に掲載しております。

安心して子どもを生み育てることができる環境の整備

寄附額：1,140,871 千円

シン・子育てファミリー・サポート

保育施設等への「送迎」や学校の放課後の「預かり」などを地域の力で支えあう、相互支援活動を行うとともに、育休復帰1年目の方を対象に利用料金を無償化しました。

活動件数は令和5年の約2.2倍に増加しました！

放課後児童クラブ長期休暇等利用者支援事業

夏休みなどの長期休暇中、放課後児童クラブでの『午前8時前からの預かり』を促進するとともに、好評のお弁当提供支援（クラ弁）を全クラブに拡大しました。保護者の皆様の忙しい朝の準備負担を減らし、仕事と育児の両立をサポートしました。

支援体制が強化されました！

- 『8時前預かり』の実施
  R6:39クラブ→R7:83クラブ　2倍以上
- 全クラブでお弁当提供支援を実施



子どもの可能性を開く学校教育の充実

寄附額：352,400 千円

たいけん・まなび充実大作戦

市立の全小・中学校において、
学校が行先や内容を自由に選べるアラカルト方式の体験活動を実施しました。
各校が子どもたちの状況に合わせた最適な活動を行うことで、より充実した学びを実現しています。



教育環境の整備

健康で快適な学校生活を送れるよう、小学校10校・中学校20校のトイレ洋式化及び小学校39校の理科室と中学校54校の美術室にエアコンを設置することができました。

学校トイレ洋式化



特別教室へのエアコン設置





安全・安心を実感できるまちづくり

寄附額：194,861 千円

防犯対策の強化

防犯カメラ・防犯灯の整備を加速するなど、防犯対策を強化し、市民の皆様が安心して暮らせる環境づくりを強化しました。

防犯対策の強化



主要駅周辺への防犯カメラ、通学路への防犯灯設置

不審者の学校侵入対策



小・中・高・特別支援学校に防犯カメラを設置

街頭犯罪の抑止や防犯意識の底上げにつながりました！



若戸大橋・若戸トンネルの安全確保

若戸大橋・若戸トンネルの設備点検や老朽化が進んだ箇所の修繕、塗替え工事が順調に進んでいます。
多くの市民が、真紅の若戸大橋の復活を待ち望んでいます。



高齢者の支援

寄附額：164,000 千円

未来の介護大作戦

先進的介護「北九州モデル」の推進

介護人材不足に対応するため、市内5か所の介護施設にICT・介護ロボット等を活用した「北九州モデル」の導入を含む職場改善支援を実施しました。



「テクノケア北九州」のリニューアルオープン

住み慣れた地域での暮らしを支援する拠点として、「テクノケア北九州」を令和7年11月にリニューアルオープンしました。
専門職チームによる相談支援を充実させ、最新のICT介護機器などを「見て・触れて・体験」できるようになりました。





多くの方にご利用いただき、実際の生活に近い形で比較・検討できると好評です！
（R7相談支援件数：4,532件）

障害のある人の支援

寄附額：74,830 千円

重層的支援体制の強化

個人や世帯が抱える課題が複雑化・複合化する中、全ての区において「いのちをつなぐネットワーク」を強化・充実することで、『相談支援』、『参加支援』、『地域づくりに向けた支援』を一体的に実施しました。

発達障害者の総合支援

発達障害や強度行動障害についての普及・啓発、発達障害者支援センター『つばさ』の運営等を通じて、発達障害のある人や強度行動障害を有する人の地域生活の安定と福祉の向上につなげました。

パラスポーツ体験を通じた「心のバリアフリー」の促進

子どもたちを対象とした
パラスポーツ体験を通じて、
パラスポーツの認知度の向上と
障害に対する理解を深め、
「心のバリアフリー」を促進しました。





女性の輝く社会の推進

寄附額：46,483 千円

女性の視点を活かした都市課題の解決

市政へのアイデア提言プロジェクト「Woman Will北九州」を実施し、女性の視点を活かした都市課題の発見・解決や次世代のリーダー育成を行いました。

取組を通じ、12件の政策提言が行われるなど、
多くの課題提起や提案が生まれました！



「女性が輝くリーディングカンパニー」の創出

女性が働きやすい職場環境づくりを推進するモデル企業の創出に向け、市内企業3社が行った女性に配慮した就業環境の整備に対し、費用の一部を助成しました。

「設備が充実し、快適な環境で自分らしく働ける」
という前向きな声が寄せられています！



スポーツの振興

寄附額：58,945 千円

ワールドスケートボードストリート２０２５北九州 -グランドファイナル- の開催

トップ選手たちが出場する世界最高峰の国際大会が開催されました。
皆様の熱い応援と暖かなご協力のおかげで、東京大会に続く国内2度目の開催地として、素晴らしい大会となりました。



@Jason Halayko / World Skate

関連イベントと合わせて
約14,000人が来場！



「わくわく体験」スポーツ教室

子どもたちが多様なスポーツに親しむきっかけを作るため、市内の小学生に向けたアイススケート教室を開催しました。
冬ならではの体験を通じ、運動の楽しさを広げる機会となりました。



活発な市民活動を促進する環境づくり

寄附額：19,699 千円

持続可能な地域コミュニティづくり

有識者等による議論や市民アンケートなどを経て「北九州市地域コミュニティビジョン」の素案を取りまとめるとともに、地域の最前線で挑戦を続ける人や実践に光を当てる「コミュニティAction！アワード2026」を開催しました。

各市民センターが熱い想いを
込めてまちづくりを提案し、
地域の挑戦が輝く1日となりました！





NPO・市民活動の促進

皆様からの寄附金を活用し、NPO法人と行政による協働事業を実施しています。
多様な主体が一体となって地域課題の解決を図り、NPOの活動活性化と「協働のまちづくり」を推進しています。

＼まちづくりについて考えよう！／



にぎわいづくりの推進（観光やイベントなど）

寄附額：69,410 千円

関門エリアのアップグレード

30周年の節目を迎え、門司港レトロをさらに魅力的なエンターテインメント空間へと進化させました。
一層の発展に向け、新たな魅力づくりに取り組んでいます。

30周年にちなんだ様々な企画で多くの観光客が訪れました！（R7有料観光施設利用者数：736,363人）



年越しイベントの開催

「すしの都 北九州市」の都市ブランディング



市内のすし店や漁業関係者と連携し、「すしの都」としての魅力を全国に発信しました。民間企業などと協力した旅行商品の開発にも取り組み、地元の食文化を活かした新たな観光施策を展開することができました。

ナイトタイムエコノミーの推進

夜間・早朝の観光や地域と連携したイベントを充実させ、「泊まる観光都市」の魅力を高めました。



環境施策の推進

寄附額：108,613 千円

「北九州洋上ウインドファーム」運転開始

国内最大規模の洋上風力発電所となる「北九州響灘洋上ウインドファーム」が、令和8年3月に営業運転を開始しました。

ウインド キタキュウ 25
Wind Kita 25

洋上風力産業の集積を目指す北九州市にとって、日本の洋上風力産業を牽引するトップランナーとしての位置づけを確実にするものとなりました。





北九州市の約4割（約17万世帯）分の発電が可能です！

エコタウンセンターの一部リニューアル

エコタウンセンター別館「次世代エネルギーパーク」展示コーナーにおいて、新たにデジタルコンテンツを取り入れるなど、展示内容をリニューアルしました。
次世代のエネルギーを体感できる学習拠点としての役割を担っています。

各区の魅力づくり

寄附額：140,962 千円

区の活性化・機能強化

各区の特色あるイベントの開催や支援、地域の課題に迅速・適確に対応するとともに、区役所の環境整備、地域活動の維持、防災対策など、区の機能強化を図りながら、安全・安心な魅力あるまちづくりを推進しています。



門司区



小倉北区



小倉南区



若松区



八幡東区



八幡西区



戸畑区



その他市政全般

寄附額：516,718千円

挑戦する企業を応援

未来産業の振興

北九州学術研究都市を中心に、半導体や宇宙、
次世代自動車といった未来産業の育成を図りました。
開発助成や人材育成を強化に加え、ビジネスマッチングや首都圏でのフォーラム開催を通じて、先端企業の集積と次世代産業の拠点の形成を推進しました。



北九州学術研究都市

企業の挑戦の後押し

試作品開発や事業展開、課題解決に向けた実証プロジェクトへの支援を通じ、スタートアップ企業の成長と新たな挑戦を後押ししました。



その他、様々な事業に
幅広く活用させていただきました！

動物愛護の推進

寄附額：143,070 千円

保護犬ねこ不妊去勢のサポート

暖かいご支援により、市内に拠点がある団体や個人が保護した犬や猫の不妊去勢手術の費用の一部を助成し、新たな飼い主をつなぐ支援ができました。



人と動物の共生社会の推進

市民、ボランティア等と連携し、動物愛護の啓発、犬や猫の譲渡の推進、適正飼育・終生飼養の指導等に取り組みました。



マイクロチップ装着の普及啓発

犬や猫のマイクロチップ装着にかかる費用の一部を助成し、迷子防止などペットと安心して暮らせる街づくりへつなげました。

令和7年度は、動物愛護センターから94頭の犬と53頭の猫が譲渡され、新たな飼い主のもとでのくらしを始めました！

その他の取組はこちら↓

新型コロナウイルス感染症対策

寄附額：114,499 千円

新型コロナウイルス感染症の拡大防止

新型コロナウイルス感染が疑われる患者の検体を分析し、陽性検体の変異状況を探知する体制を整え、感染の拡大防止につながりました。





新型コロナウイルスワクチンの接種

新型コロナウイルス感染症の重症化予防等を図るため、接種を希望する高齢者へのワクチン接種を、迅速かつ円滑に実施しました。

ふるさと納税に関する現況調査結果（全国の受入額・住民税控除額等）については総務省の「ふるさと納税ポータル」に掲載されています。
（トップページ＞関連資料＞ふるさと納税に関する現況調査等）

総務省の「ふるさと納税ポータル」はこちら▸

Kitakyushu Action!

●令和7年度ふるさと北九州市応援寄附金　寄附使い道

順位	使い道項目	件数	割合	金額	割合
1	1.安心して子どもを生み育てることができる環境の整備	43,414	40.2%	1,140,871,396	36.3%
3	2.子どもの可能性を開く学校教育の充実	12,141	11.2%	352,400,000	11.2%
4	3.安全・安心を実感できるまちづくり	6,951	6.4%	194,861,000	6.2%
6	4.高齢者の支援	4,593	4.3%	164,000,100	5.2%
8	5.障害のある人の支援	2,663	2.5%	74,829,700	2.4%
13	6.女性の輝く社会の推進	1,706	1.6%	46,483,000	1.5%
10	7.スポーツの振興	2,061	1.9%	58,945,000	1.9%
16	8.活発な市民活動を促進する環境づくり	838	0.8%	19,699,000	0.6%
9	9.にぎわいづくりの推進（観光やイベントなど）	2,573	2.4%	69,410,200	2.2%
7	10.環境施策の推進	4,119	3.8%	108,613,000	3.5%
12	11-ア.門司区の魅力づくり	1,881	1.7%	48,938,700	1.6%
14	11-イ.小倉北区の魅力づくり	932	0.9%	21,658,000	0.7%
17	11-ウ.小倉南区の魅力づくり	666	0.6%	15,855,000	0.5%
18	11-エ.若松区の魅力づくり	535	0.5%	12,320,000	0.4%
20	11-オ.八幡東区の魅力づくり	348	0.3%	8,748,500	0.3%
15	11-カ.八幡西区の魅力づくり	888	0.8%	22,640,000	0.7%
19	11-キ.戸畑区の魅力づくり	466	0.4%	10,802,000	0.3%
2	12.その他市政全般（指定なし）	14,508	13.5%	516,718,056	16.4%
5	13.動物愛護の推進	4,698	4.3%	143,069,500	4.5%
11	14.新型コロナウイルス感染症対策	2,038	1.9%	114,498,900	3.6%
	合計	108,019	100.0%	3,145,361,052	100.0%